

安全・安心なまちへ

こうほう

みやのさわ

防災特別号 第2号

警報レベルと避難開始の流れを知っておく!

私たちを支援してくれる安心のネットワーク

医療と介護の事業所・
消防団・民生委員

自主防災委員会スタッフ募集中!

今回は町内会と
医療・介護事業所
との連携協力のお話だよ



◆ 宮の沢町内会の防災と町づくりの考え方 ◆

宮の沢町内会の防災活動は「地域の中から犠牲者を出さない!」という思いのもと、土砂災害や土石流災害の危険が迫ってきたら、いち早く避難所や安全な場所に逃げることを基本的な考え方として平成28年から取り組んできました。特に避難が困難なお年寄りや障がいをお持ちの方については、みんなで避難のお手伝いをする体制としています。

しかし、平成30年に発生した北海道胆振東部地震の経験から、私たちの防災活動は土砂災害だけではなく、地震や火災、大規模停電などにも対応できる活動へ守備範囲を広げる必要に迫られるとともに、新型コ

ロウイルスなどの感染症対策について対応できる組織体制を構築することが必要になってきています。

私たちが目標としている町づくりは、国の方針と同じ「地域包括ケアシステム」を宮の沢町内会の中に作ろうという考え方で今日まで進めてきました。健康を害した場合は地域の家庭医「ひろ内科胃腸科クリニック」があり、訪問診療が必要な場合は「ホサナファミリークリニック」が、その他高齢者のためのデイサービスなどもありますが、このような地域の中の医療介護事業所と連携することにより、日頃からそして災害時でも相互に協力できる体制を構築しています。



宮の沢町内会ホームページ <http://miyanosawa-c.sakura.ne.jp>

ブックマーク、登録、いいね!をお願いします

<https://www.facebook.com/miyanosawa.chounaikai>

宮の沢町内会フェイスブック

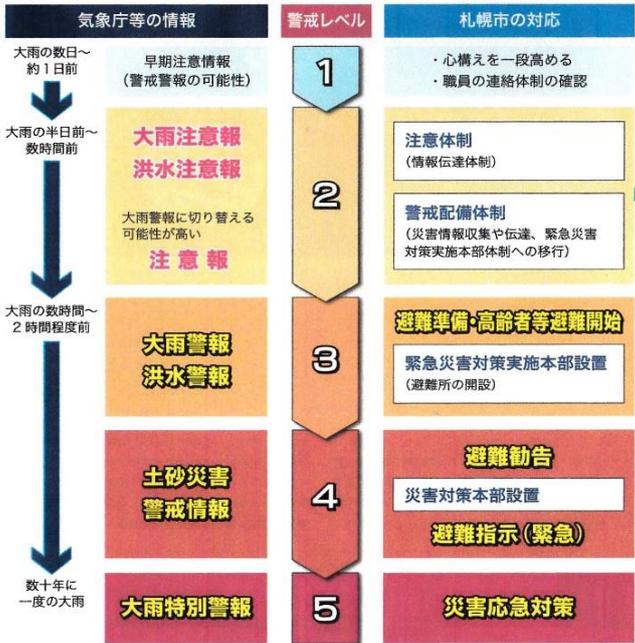


警報レベルと避難開始の流れを知っておく!

宮の沢町内会の防災活動は災害発生前にいち早く避難する取り組みです



札幌市から発令される避難指示等については、大雨警報(土砂災害)、土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報などの気象情報や、北海道土砂災害警戒情報判定メッシュ情報などをもとに発令されます。札幌市は避難指示等を発令する前までに避難所を開設するとともに、避難対象地域の連合町内会(宮の沢町内会)に事前に情報を提供します。私たち宮の沢町内会は、この段階で一斉通信RAIDEN(ライデン)により、手稲宮丘小学校に緊急集合するよう役員に連絡を行います。下図はその最初の流れと私たちの動きを表しています。



一斉通信システム RAIDEN

一斉通信システムRAIDENはこのシステムに登録された携帯電話・固定電話・メール・FAXに対して一斉に避難連絡を行えるシステムです。また、安否確認機能も備えています。このシステムは札幌市も採用しておりますが、全国の町内会で採用しているところは数団体しかありません。電文は町内会のパソコンのほか自主防災委員会のうち、このシステムに登録した3名のパソコン又は携帯メールからも発信が可能で、緊急時は外出先からでも対応できる画期的なシステムです。これは町内会の集目ごとに登録しており、必要な地域に限定しての発信が可能です。

役員宛電文例

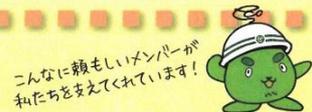
こちらは宮の沢町内会自主防災委員会です。大雨が降り続き警戒レベル「3」の「避難準備・高齢者等避難開始」の発令がされました。役員の方々は、ご家族の身の安全を確認の上、支援活動が可能であれば、避難所となる手稲宮丘小学校に大至急お集まりください。

支援協力登録者・要配慮者宛電文例

こちらは宮の沢町内会です。大雨がにつき、先ほど札幌市では、警戒レベル「3」の「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されました。宮の沢地区の避難所は手稲宮丘小学校です。支援協力スタッフに登録されている皆さんは、ご自身及びご家族の身の安全を最優先の上、支援活動に参加可能であれば避難所の手稲宮丘小学校に至急集合ください。要配慮者登録の高齢者の方や障がいをお持ちの方は、避難所で必要となる身の回り品、薬、食料などをまとめて、避難準備をしてください。自力で避難できない方は、避難広報車が町内を巡回しますので、合図をお願いします。

私たちが支援してくれる安心のネットワーク

災害時の強い味方・暮らしに密着する医療と介護の事業所



宮の沢町内会では、平成30年11月に町内で開業されている医療と介護の事業所の連絡協議会を結成し、災害時には専門家としての協力をいただき、普段は健康をテーマに情報発信をするともに健康セミナー等を行ってきました。

災害時には、避難所で排泄などが困難な方を、これらの施設に直接お連れして専門家による介助を受ける体制をつくりつつあります。(宮の沢町内会版福祉避難所)

宮の沢町内には、内科や循環器科などの家庭医や、在宅医療による訪問診療専門の施設があります。また、認知症のグループホーム、デイサービスなどの小規模多機能介護施設、特別養護老人ホームから有料老人ホームまで、医療や介護、人生最後の看取りまで、地域内ですべてが整う素晴らしい地域です。宮の沢町内会が目指す町づくりは、安心して暮らせる町づくりであり災害から大切な命を守ることです。

■ 医療 (家庭医)

ひろ内科循環器科クリニック

宮の沢3条5丁目24-10 / ☎ 671-2727



■ 在宅医療 (訪問診療)

ホサナファミリークリニック

宮の沢3条3丁目6-1 / ☎ 688-9807



■ 小規模多機能型居宅介護 (デイサービス・泊まり・訪問介護)

まるごとケアの家 ホサナホーム

☎ 688-9859



■ 特別養護老人ホーム

手稲リハビリテーションセンター

宮の沢490番地
☎ 663-2931



■ グループホーム 風車の家

(認知症介護施設)

宮の沢490番地87
☎ 666-8514



■ 障がい者支援施設

社会福祉法人 敬愛会 北愛館

西宮の沢6条2丁目5-7
☎ 669-4171



医療と介護の町づくり通信

■ 小規模多機能ホーム グットケア・宮の沢

グループホーム グットケア・宮の沢

宮の沢3条4丁目7-5 / ☎ 668-8000



■ 住宅型有料老人ホーム 山の手後楽園

宮の沢3条5丁目22-8 / ☎ 616-6766



■ 札幌市西区介護予防センター 西町

西野2条8丁目1-8 西野ケアセンター / ☎ 663-2558

■ 札幌市西区第2地域包括支援センター

西野2条2丁目5-7 ロイヤル三王ビル / ☎ 661-3929

私たちを支援してくれる安心のネットワーク

災害時の強い味方 消防団／西町分団

■消防団 西町分団

札幌市西区の消防団は、本部、西町分団、発寒分団、八軒分団、琴似分団の1本部5分団 合計200名の団員が活動しています。「自分たちのまちは自分たちで守る」の精神で地域防災に取り組んでいます。

宮の沢地区には5名の西町分団員が在籍しています。

《消防団とは》

消防団は市町村の消防機関のひとつで、消防団員は別の仕事を持っている非常勤特別職の地方公務員です。

普段はそれぞれの職業で活躍している人たちが、地域で災害が発生すると消防署と連携し、消防団員としての災害活動にあたります。

《消防団の活動》

消防団は火災や災害発生時の消火活動はもちろん、平常時も地域のために色々な活動をしています。



西町分団 楠 健二
(宮の沢町内会七区長)



大規模災害対応図上訓練



消防訓練

消防団の活動

《災害時》

消火活動
救助／救出活動
警戒巡視
避難誘導など

《平常時》

消火訓練
応急活動の普及指導
防火啓発活動
特別警戒など

《年間行事》

4月 春の火災予防運動
5月 森林火災訓練
6月 消防総合訓練大会
9月 防災訓練
10月 秋の火災予防運動・救急救命研修
1月 大規模災害対応訓練

■少年消防クラブ

少年消防クラブは、町内会を母体として組織し、防火・防災に係る知識、技術を習得し、災害時において最低限必要な生命・身体保護の習得を図ることを目的として活動しています。市内に49クラブ、約840人のクラブ員が活動しています。



歳末パトロール



段ボールによる避難所づくり

民生委員児童委員協議会、広報活動

■西町地区民生委員児童委員協議会



民生委員・児童委員
富樫 満雄
(宮の沢町内会副会長)

宮の沢町内会のエリアには6名の民生委員・児童委員が様々な福祉の活動をしています。災害時では、高齢者や障がい者の安否確認や避難所での支援活動など日ごろのつながりが役に立ちます。下記に担当区域とお名前を掲載いたします。

宮の沢町内会1区担当	(宮の沢2条3丁目～5丁目)	小柳 英一
宮の沢町内会2区担当	(宮の沢3条5丁目)	野村 園子
宮の沢町内会3区担当	(宮の沢3条4丁目)	松倉 宏子
宮の沢町内会4区担当	(宮の沢4条4丁目5丁目)	富樫 満雄
宮の沢町内会5区担当	(宮の沢3条3丁目)	牧田 和子
宮の沢町内会6区7区担当	(宮の沢3条5丁目・4条5丁目)	加藤 涼子

■宮の沢町内会の広報活動

私たち宮の沢町内会は従来の発想から、新たな時代に対応できる組織、活動内容へ「変化」が必要になってきました。

情報の発信・公開の取り組みとしてホームページ、フェイスブックの開設、広報誌の作成など、防災活動のみならず、町内会活動の告知にも積極的に取り組んでいます。

ホームページの閲覧、フェイスブックへの登録をお願いします。



ホームページトップ画面



フェイスブックトップ画面



広報 宮の沢

広報宮の沢、医療と介護の町づくり通信はホームページの予算決算・総会議事録・広報等情報公開に掲載しています。



医療と介護の町づくり通信

自主防災委員会スタッフ募集中!

■自主防災委員会 スタッフ登録申込の方法

なんだか面白そう

誰かの役に立ちたい。

同封の申込書に必要事項を記入してご投函ください!

メールで聞いてみようかな



自主防災委員会 スタッフ登録申込書

私は、以下のとおり宮の沢町内会自主防災委員会のスタッフに登録申し込みします。また、スタッフ登録後は、災害時には私及び私の家族の安全を優先いたしますが、町内の介助を必要としている要配慮者の避難支援に可能な範囲で協力いたします。なお、以下の個人情報等を宮の沢町内会防災名簿データベースに登録すること、及び災害時又は避難訓練時には私の個人情報を使用されることに同意いたします。

<希望する自主防災委員会の役割>
(当てはまる番号に○をつけてください)

- 1 要配慮者を避難所まで誘導するなどの支援活動
- 2 避難所の設営、運営などの活動
- 3 自主防災委員会の企画や本部スタッフとして日常も活動

(フリガナ) ()

署名(サイン)	
生年月日・年齢	年 月 日生(満 歳)
住所	札幌市西区宮の沢 マンション名
携帯電話番号	
固定電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

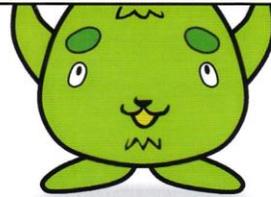
※アドレスは楷書でご記入ください。
※記載後は「個人情報保護シール」を貼付の上投函願います。

近所さんとつながりたい。

自分にも何かできるかも?



協力をお願いします!



まずホームページを見てみよう!

こうほう みやのさわ 第3号予告

避難訓練の概要
協力団体との連携
感染症対策と避難所運営
今後の防災活動の進め方

令和3年2月中旬発行予定

宮の沢町内会 今後の取組予定

- ◆ 令和3年2月21日(日)
感染症対策を伴う避難訓練
(会場は手稲宮丘小学校)
- ◆ 令和3年10月
防災親子キャンプ
(会場は手稲宮丘小学校を予定)

発行：宮の沢町内会
札幌市西区宮の沢2条5丁目1-28
作成：宮の沢町内会自主防災委員会
発行日：令和3年1月

※お問い合わせ・ご要望は、宮の沢町内会自主防災委員会まで
jimu@miyanosawa-chounaikai.com
※ この冊子は消防庁「自主防災組織等連携促進事業」の補助金で作られています。

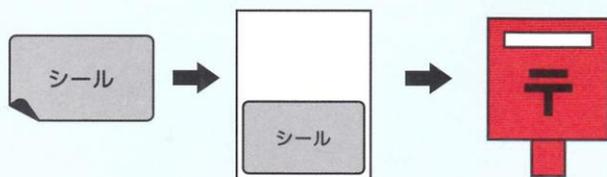
自主防災委員会 スタッフ大募集

- スタッフとしてご協力いただける方は、返信はがきによりお申込みください。
- 必要事項を記載のうえ、個人情報保護シールを貼って投函してください。
- 郵便切手は不要です。



ハガキに必要事項をご記入後は、プライバシー保護の為に「個人情報保護シール」を貼付後ご投函してください。

- ①シールをはがす ②記入欄を隠すようにシールを貼る ③ハガキを投函する



キ リ ト リ

自主防災委員会 スタッフ登録申込書

私は、以下のとおり宮の沢町内会自主防災委員会のスタッフに登録を申し込みます。また、スタッフ登録後は、災害時には私及び私の家族の安全を優先いたしますが、町内の介助を必要としている要配慮者の避難支援に可能な範囲で協力いたします。

なお、以下の個人情報を宮の沢町内会防災名簿データベースに登録すること、及び災害時又は避難訓練時には私の個人情報が使用されることに同意いたします。

<希望する自主防災委員会の役割> (当てはまる番号に○をつけてください)

- 1 要配慮者を避難所まで誘導するなどの支援活動
- 2 避難所の設営、運営などの活動
- 3 自主防災委員会の企画や本部スタッフとして日常も活動

(フリガナ) ()

署名(サイン)

生年月日・年齢	年 月 日生(満 歳)
住 所	札幌市西区宮の沢
	マンション名
携帯電話番号	
固定電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	

※アドレスは楷書でご記入ください。

※記載後は「個人情報保護シール」を貼付の上投函願います。